

II. 広聴業務

1. 文書広聴

(1) ふれあい通信

市民参加による連帯感あふれるまちづくりのため、市民の身近な所32か所に専用の便箋と封筒を常備した「ふれあい通信」を設置し、気軽に市政に対する意見やアイデア等を文書で申し出ることにより、市政への関心の高揚と市民参加意識の促進を図る目的で実施しています。

平成20年度には、158件の意見・要望を受けました。

○ 処理内訳

- ・ 回答を要したもの 114件

※ 各課から回答を受理し、申出人に回答しました。また、一部については、各課から直接申出人に回答しました。

- ・ 参考処理 44件

※ 匿名のもの、または内容が比較的軽易な事案で特に回答を求めているものについては、参考意見として各課に回付し、市政の参考にしました。

《設置施設別処理件数》

※ 件数は1通につき1件としているため、上記事案処理件数とは異なる。

設置施設	件数	設置施設	件数
市庁舎市民ホール	32	陽南出張所	1
総合福祉センター	12	姿川地区市民センター	1
東図書館	12	瑞穂野地区市民センター	1
東武百貨店	9	保健センター	1
図書館	9	観光協会（JR宇都宮駅構内）	1
総合コミュニティセンター	7	上河内図書館	1
豊郷地区市民センター	6	宝木出張所	0
清原地区市民センター	6	富屋地区市民センター	0
駅東出張所	5	城山地区市民センター	0
河内図書館	5	篠井地区市民センター	0
横川地区市民センター	4	東コミュニティセンター	0
河内地域自治センター	4	東武宇都宮駅	0
平石地区市民センター	3	関東バス駅前定期券発売センター	0
雀宮地区市民センター	3	上河内地域自治センター	0
東武江曾島駅	3		
国本地区市民センター	2		
市民プラザ	2	計	130

(2)市長へのFAX

市長への専用ファクシミリを設置し、広く市民から市政に対する意見・要望や提言などを受け付け、市長が直接目を通すことにより、市民の声を生かした市政運営を推進することを目的に、平成11年7月から実施しています。

平成20年度には、30件の意見・要望を受けました。

○ 処理内訳

- ・ 回答を要したもの 13件
※ 各課から回答を受理し、申出人に回答しました。また、一部については、各課から直接申出人に回答しました。
- ・ 参考処理 17件
※ 匿名のもの、または内容が比較的軽易な事案で特に回答を求めているものについては、参考意見として各課に回付し、市政の参考にしました。

(3)市長への電子メール

市のホームページの「市長へのメール」を利用して、広く市民から市政に対する意見・要望や提言などを受け付け、市長室に設置したパソコンに市長が直接目を通すことにより、市民の声を生かした市政運営を推進することを目的に、平成11年7月から実施しています。

平成20年度には、436件の意見・要望を受けました。

○ 処理内訳

- ・ 回答を要したもの 343件
※ 各課から回答を受理し、申出人に回答しました。また、一部については、各課から直接申出人に回答しました。
- ・ 参考処理 93件
※ 匿名のもの、または内容が比較的軽易な事案で特に回答を求めているものについては、参考意見として各課に回付し、市政の参考にしました。

(4)パブリックコメント

宇都宮市では、市民協働のまちづくりをより一層進めるため、市政への意見提案手続き、いわゆる「パブリックコメント手続き」を平成14年度から制度化しました。

パブリックコメント制度とは、市の重要な施策、たとえば計画などを策定していく中で、その計画などの素案を公表し、広く市民の皆さんに意見や情報を求め、提出された意見などを考慮して決定していくものです。また、意見など

に対しても、市の考え方を公表していきます。

この制度を活用することにより、政策決定過程における公正性の確保と透明性の向上を図り、市民参加による開かれたまちづくりの実現を目指します。

平成20年度は、11件の実施案件がありました。

《実施案件》

案 件 名	意 見 提出者数	意 見 数
(仮称)宇都宮市自治基本条例素案	54	106
「にっこり安心プラン」第5次宇都宮市高齢者保健福祉計画・第4期宇都宮市介護保険事業計画（素案）	3	8
第2次宇都宮市子ども読書活動推進計画	7	27
第3次宇都宮市障がい福祉プラン（素案）及び第2期宇都宮市障がい福祉サービス計画（素案）	21	76
（仮称）宇都宮市配偶者からの暴力対策基本計画（素案）	3	6
宇都宮市国際化推進計画（案）	8	22
宇都宮市食品安全推進計画	4	26
（仮称）宇都宮ブランド戦略指針（案）	3	12
宇都宮市バイオマスタウン構想（案）	1	2
宇都宮市食料・農業・農村基本計画（素案）	5	9
（仮称）第2次宇都宮市都市計画マスタープラン全体構想（案）	8	22
合 計	117	316

2. 調査広聴

市政に関する世論調査（第41回）

① 調査の目的

この調査は、市民が市政についてどのように考え、また何を望んでいるのかを統計的に把握し、市政運営にあたっての基礎資料とすることを目的に、昭和43年以降毎年実施しています。

② 調査項目

◇ 属性

- ・ 性，年齢，職業，家族構成，居住年数，居住地域，居住地区

◇ 宇都宮市に対する感じ方

- ・ 宇都宮市の好き嫌い
- ・ その理由

◇ JR宇都宮駅西口周辺地区

- ・ 駅への交通手段，駅西口周辺地区の現状と改善理由，駅西口周辺地区の将来像

◇ 将来のバス交通

- ・ 路線バスの利用状況，利用時の不便さ，改善点

◇ 地球の温暖化防止につながる取組

- ・ 現在取り組んでいること，今後取り組みたいこと
（節電，資源物のリサイクル，無駄遣い，節水，マイバック，省エネマーク商品，太陽光発電，高効率給湯器，公共交通機関，エコドライブ，低公害車，環境保全活動）

◇ 身近なみどり

- ・ 身近なみどりの良いところ，困るところ，身近なみどりのあるべき姿

◇ 特別支援教育

- ・ 「発達障がい」の認知，「特別支援教育」の認知，情報の取得方法

◇ 市役所への問い合わせ

- ・ 市役所からの情報取得方法，問い合わせ内容，問い合わせ時間帯

◇ 宇都宮市の取組についての意識

- ・ 基本施策の満足度
- ・ 91施策の重要度と満足度

③ 調査の設計

- 調査地域 宇都宮市全域
- 調査対象 満20歳以上80歳未満の市民3,830人
- 抽出方法 住民基本台帳から単純無作為抽出（100分の1抽出）
- 調査方法 郵送法
- 調査期間 平成20年7月7日～7月25日

④ 回收結果

- 標本数 3, 8 3 0
- 有効回収数 2, 3 0 7
- 有効回収率 6 0 . 2 %

3. 集団広聴

(1) まちづくり懇談会

市長が地域に出向いて直接対話することにより、市政に対する理解を深めてもらうとともに、本市のまちづくりについて、市民と行政が共に考えることにより、市民の市政への参画を促進することを目的に、平成11年度から実施しています。

平成16年度までは宇都宮市自治会連合会との共催で実施していましたが、17年度からは地域まちづくり組織との共催とし、地域の課題解決に向けて、市民と行政がそれぞれ何ができるかを共に考える場となっています。

平成20年度は、6回の懇談会を実施し、68件の意見・要望が出されました。

《開催状況》

開催日	開催地区	会場	参加人数	地域代表者 意見数	自由討議 件数
7月18日(金)	石井	石井地域コミュニティセンター	45人	2件	9件
8月8日(金)	陽光	陽光地域コミュニティセンター	57人	2件	11件
1月23日(金)	陽南	陽南地域コミュニティセンター	56人	2件	8件
1月25日(日)	戸祭	戸祭小学校多目的室	38人	2件	8件
1月31日(土)	明保	明保地域コミュニティセンター	54人	2件	11件
2月6日(金)	城東	城東地域コミュニティセンター	22人	2件	9件

《地域から市に対する意見内容》

- 第1回 石井地区
 - 1 災害時要援護者の対策について
 - 2 交通安全対策について
- 第2回 陽光地区
 - 1 陽光小学校の改修について
 - 2 栃木街道方面へのアクセス道路の整備と競馬場跡地周辺の街灯について
- 第3回 陽南地区
 - 1 スーパーアピタ周辺の交通対策と道路整備について
 - 2 地域巡回バスの取り組みについて
- 第4回 戸祭地区
 - 1 戸祭地域コミュニティセンター職員の増員について
 - 2 戸祭小学校子ども家の設置について
- 第5回 明保地区
 - 1 明保地域コミュニティセンターの移転について

- 2 羽黒台団地内水道整備工事の早期実現について
- 第6回 城東地区
 - 1 単位自治会への集会所建設について
 - 2 宇大西地区のまちづくりについて

(2)市長とランチでトーク

市民と市長が食事をしながら、特定のテーマに沿って気軽に意見交換を行うことにより、市民がこれからも住み続けたいと思えるような宇都宮のまちづくりについて、政策のヒントを得ることを目的に、平成17年度から実施している事業です。

平成20年度は、4回の意見交換を実施しました。

《実施状況》

実施日	テーマ	団体名
7月25日(金)	子育て支援	きよはらママレンジャー
8月21日(木)	「うつのみや」について	親子7組
10月7日(火)	在住外国人の支援	地球人ネット
2月4日(水)	市民のモラル	R o o m 3 2 2

(3)ふれあいトークキング～市長と給食当番～

市長が小・中学校に出向き、未来を担う子どもたちとの対話を通して、子どもたちに市政をより身近に感じてもらうとともに、今後のまちづくりの参考とすることを目的に、平成17年度から実施している事業です。

平成20年度は、5回の懇談を実施しました。

《実施状況》

実施日	実施校
5月23日(金)	田原小学校
5月28日(水)	宝木小学校
7月4日(金)	緑が丘小学校
2月5日(木)	上河内東小学校
2月9日(月)	富屋小学校

(4) 施設めぐり

市民に市政への理解を深めていただくために、市の施設をはじめ、広く市内一円の現状を見聞し、市と市民相互の信頼と連帯感を養い、市民参加によるまちづくりの推進を図ります。

平成20年度は、計35回実施し、1,199人が参加しました。

① 団体対象

市内の自治会、婦人会、老人会等の地域団体及び市内に住所等を有する各種団体を対象に29回実施し、1,049人の参加がありました。

② 個人対象

市で設定したコースにより、一般市民を対象に6回実施し、150人の参加者がありました。

《団体の内訳》

参加団体種別	団体数
各種団体	15
自治会	6
婦人会	3
老人会	5

《団体の主な見学施設》

※3回以上訪問の施設のみ抽出

施設名	回数	施設名	回数
栃木県庁	16	上河内地域交流館	5
大谷平和観音	14	宇都宮城址公園	4
ろまんちっく村	13	冒険活動センター	3
森林公園	9	中央卸売市場	3
大谷資料館	7	松田新田浄水場	3
ドリームプールかわち	6	上河内民俗資料館	3

《個人対象施設めぐり》

回	開催日～テーマ～	見学場所
1	平成20年5月31日(土)	宇都宮城址公園⇒市民プラザ ⇒ オリオンスクエア⇒市保健センター⇒ 旧篠原家住宅
2	平成20年7月10日(木)	栃木県防災館⇒上河内民俗資料館⇒ 鬼怒グリーンパーク(白沢) ⇒ 白沢宿
3	平成20年7月31日(木)	とちぎ健康の森⇒ろまんちっく村⇒ 泉が丘ふれあいプラザ⇒ 総合福祉センター
4	平成20年9月30日(火)	栃木県庁⇒オリオンスクエア⇒ 市民プラザ⇒宇都宮城址公園
5	平成20年10月24日(金)	清原球場⇒ドリームプールかわち⇒ ろまんちっく村⇒競輪場
6	平成20年11月26日(水)	宇都宮大学⇒栃木県農業大学校⇒ 飛山城史跡公園⇒ 栃木県産業技術大学校